

発行／公益社団法人山梨県看護協会 〒400-0807 甲府市東光寺2丁目25-1 TEL(055)226-4288 FAX(055)222-5988
発行責任者／佐藤悦子 印刷／有限会社クリップ



甲府市/小瀬スポーツ公園

笑顔 スナップ!

甲府城南病院

患者さんの希望を支えることを医療チームで考えることができる病院です。アットホームな雰囲気の中、新人からベテランの看護職が活き活き働いています。



楽しい食事の時間に看護師の笑顔を添えて



優しく、明るく元気に看護をしています!



木々からマイナスイオンが溢れています。



令和4年度新採用の皆さん

Contents

山梨県看護協会会長あいさつ	2
元山梨県看護協会会長 藤巻秀子様が 日本看護協会名誉会員に	2
フェスタ看護事業	3
令和4年度 理事会メンバー・新役員・職能委員会紹介	4
職能委員会 職能交流会報告	5
令和4年度 地区支部の取り組み	6~7
山梨県における特定行為研修の現状と展望	8~9
うちの職場自慢 その66	10
シリーズ キャリアアップへの耳寄り情報 No.2	10
ナースのママ・パパ奮闘記 No.53	11
Topic&Information	11
令和4年度 理事会報告	12
INFORMATION／編集後記	12

看護職のあなたをサポート会員特典もいろいろ!!

**山梨県看護協会への
入会手続きはお早めに!!**



山梨県看護協会会員数 5707人 (令和4年8月21日現在)

人々の平穏な暮らしを支え続ける 専門職能団体としての 組織力を強化して

山梨県看護協会
会長 佐藤 悦子



新型コロナウイルス感染症の収束はまだまだ先が見通せず、世界がその対策に全力を注いで3年が経過しています。この間、医療機関・福祉施設・在宅療養の場・行政や産業・教育機関等最前線で活躍されている全ての看護職の皆様へ心より深く敬意を申し上げます。

今、社会の中で多くの人々が「命の尊さ」を強く考え、「当たり前の日常のありがたさ」を深く実感しているのではないのでしょうか。

このような社会の中で、私たち看護職は人々の健康と療養を、暮らしの中で支える専門職として、今まで以上にその役割発揮が求められております。新型コロナウイルス感染症に的確に対応しながら、人々の幸せと安心に向けて看護を提供する取り組みを着実に推進していくことが重要だと考えます。

令和4年度県看護協会は5つの重点事業を上げ取り組んでおります。社会のニーズに看護職として役割発揮をしていくために、多くの仲間たちとともに専門職能団体としてネットワーク化を図り、働き続けられる環境や学びあう環境を組織的に創り上げていきます。今年度会員数6,000人を目指します。令和4年度も会員の皆様とともに創り上げる活動にしていきたくと考えております。どうぞ引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

山梨県看護協会員 6,000人が目標です

山梨県看護協会と日本看護協会は、看護職の活動を支援する専門職能団体です。現場のさまざまな“困りごと”“課題”を解決するための活動を行います。

●看護職の働く環境づくり ●処遇改善 ●看護職確保 ●看護の質向上等の実現等
実現のためには、**会員の数が重要**です。看護職一丸となって取り組みましょう。

8月21日現在、山梨県看護協会の会員は5,707人(51.0%) 職場同僚、友人知人をお誘いください。

入会について→

協会Hpアドレス

<https://www.yna.or.jp/admission/36/>



New! 会員特典

婚活支援サービスが加わりました。

協会員専用サイトにアクセスはこちらから



9月は
入会促進
強化月間

お知らせ

令和4年度 日本看護協会通常総会において
元山梨県看護協会会長 藤巻秀子様
名誉会員に承認されました。

「日本看護協会名誉会員」とは、つぎの要件を満たす会員を県看護協会が推薦して、選考を経て日本看護協会通常総会に議案として上程され審議・決定されます。

要件【被推薦者】 看護職者であり原則として75歳以上の者

- 1) 県協会の役員、委員として通算15年以上就任し、かつ本会会員歴30年以上で協会活動に貢献し、看護事業の発展に功績のあった者
- 2) 本会及び県協会の役員、委員として通算15年以上就任し、かつ本会会員歴30年以上で協会活動に貢献し、看護事業の発展に功績のあった者
- 3) その他、協会事業及び看護界の発展において、顕著な功績があった者

現在、当看護協会の
日本看護協会名誉会員は
松野かほる様
安達 弘子様
里吉 和子様
藤巻 秀子様
の4人のみなさんです。

フェスタ看護事業

令和4年度
看護の日・看護週間
5月12日は看護の日、5月8日(日)から
5月14日(土)は看護週間でした。

「いのち、暮らしを、まもる人。」<sup>看護週間
ポスターより</sup>
時代は、今まで以上に、医療や看護を必要としている。
いのちを支え、希望を育む。たくさんの笑顔を、未来へつなぐために。
何を学ぶのか。どう生きていくのか。
変わりゆく社会の中で、変わらない思いを胸に。一步を踏み出す。



ラッピングバス来館

＊5月9日(月)「かんごday」

日本看護協会から看護のPRを目的にラッピングバスが、山梨県看護協会にやってきました。関連事業を、本協会会館を拠点として、東中学校2年生を対象に「みんなで話そうー看護出前授業」、里垣小学校3年生を招待して「いのちの授業」、東光寺地区の住民のみなさんを対象に「健康体操・相談」の実施を通し、看護の魅力をアピールしました。あいにくの雨模様でしたが、子どもたちの笑顔に添えてそれぞれの思いを込めて大空へ風船を飛ばしました。

16時30分からは、ラッピングバスが、甲府市内を周回し看護のPRをしました。



風船飛ばし



いのちの授業
後日、かわいいお手紙が届きました



みんなで話そうー看護の出前授業



東光寺地区健康教室

＊5月13日(金)「看護大会」 「看護功績者知事表彰」「県民の看護師さん」の表彰と記念講演を実施しました。

令和4年度 看護功労者知事表彰

白倉百合香	北杜市役所	長田 啓子	笛吹訪問看護 ステーションおひさま
菊島 初美	笛吹市役所	丹澤 早苗	山梨厚生病院
高山 美恵	富士河口湖町役場	松本 令子	甲州市社会福祉協議会 訪問看護ステーション
小尾 恵子	甲府市役所	秋山 里香	市立甲府病院
青柳女由美	恵信葦崎相互病院	奥原 崇時	甲府城南病院
生山 菊江	葦崎市立病院	内藤 律子	甲府共立病院
島田 昌子	山梨大学医学部附属病院	葉袋富美子	貢川訪問看護ステーション
萩原千代子	山梨大学医学部附属病院	山本 尚子	山梨県立中央病院
丸茂 美恵	北杜市立塩川病院	横森いづみ	山梨県立中央病院
三平まゆみ	山梨大学医学部附属病院		
伊丹 美咲	一宮温泉病院		



表彰者のみなさん

第27回 県民の看護師さん

加賀美香織	笛吹中央病院
近藤 健	山梨大学医学部附属病院
清水 昭彦	山梨県立北病院
土屋亜佐美	山梨県立あけぼの医療福祉センター
手塚奈緒美	山梨厚生病院



看護協会大研修室で
実施しました



記念講演はハイブリッド開催しました



公益社団法人 山梨県看護協会

理事会メンバーをご紹介します

令和4年度の皆様です。
会員の皆様のご協力を
お願いします。



会 長	佐藤 悦子	看護師職能理事	井上 勝美(新)	峡東地区理事	水上さつき(新)
副 会 長	角田 千春	准看護師理事	望月知加子	峡南地区理事	志村 記子(新)
副 会 長	飯野みゆき(再)	中北地区理事	赤池ひさ子	富士・東部地区理事	渡邊 篤(新)
専 務 理 事	一瀬 礼子(再)	中北地区理事	戸倉 由紀	監 事	中込 正純(再)
常 任 理 事	岡本 理恵(再)	中北地区理事	斉藤 寿美(新)	監 事	清水しほり
保健師職能理事	鈴木 一美	峡北地区理事	小林みどり	監 事	藤巻 秀子(新)
助産師職能理事	小泉夫美子(再)	峡東地区理事	内田真由美		

(新) 新しく承認された役員 (再) 再任された役員

新役員紹介

会員の皆様の声を活かし、会員と共に歩む活動をめざします。
どうぞよろしくお願いいたします。

看護師職能理事
井上 勝美



【抱負】看護師が生き生きと輝き続けられるように、活動を通して皆様と共に取り組んでいきたいと思っています。
【趣味】料理

中北地区理事
斉藤 寿美



【抱負】役割を全うし、看護専門職能団体として「看護の力」を発揮することに尽力して参ります。
【趣味】ビデオ鑑賞・睡眠

峡東地区理事
水上さつき



【抱負】会員の皆様と協会の架け橋になれるよう役割に努めます。
【趣味】昨年からはネガー作りを楽しんでいます。

峡南地区理事
志村 記子



【抱負】高齢化が進む峡南地区で活躍されている看護職や地区支部とのパイプ役になれるよう、ご指導を頂きながら務めさせていただきたいと思っております。
【趣味】ウォーキング

富士東部地区理事
渡邊 篤



【抱負】看護学校時代の恩師でもある佐藤会長のもと『山梨の看護の力』を支えるよう注力していきます。
【趣味】サウナ

監事
藤巻 秀子



【抱負】生涯を通してできる限り看護活動に携わる仲間の傍らにいたいという願いから、コロナ感染という苦難の時、共に考え行動したい。
【趣味】手芸(刺繍)、押し花額

令和4年度 職能委員会

保健師 職能委員会

小川 理恵	山梨産業保健総合支援センター
山上真由美	甲府市役所
佐野千代子	南部町役場
向山 恵理	峡南保健福祉事務所
須田 由紀	山梨県立大学
藤原 友美	北杜市役所
有賀 孝枝	笛吹市役所
渡邊 文子	忍野村役場

助産師 職能委員会

中村 知華	山梨県立中央病院
伴野 理恵	市立甲府病院
望月 美里	国立病院機構甲府病院
渡邊 智美	都留市立病院
神山とき江	山梨県立大学
會澤 幸世	山梨赤十字病院
柿島 愛	甲府共立病院
岡山 由佳	富士吉田市立病院

看護師 職能委員会

内藤 由華	山梨県立中央病院
田邊 玲子	山梨大学医学部付属病院
望月 美幸	峡南医療センター市川三郷病院
保坂 栄子	市立甲府病院
谷口 敦子	富士温泉病院
依田 桂子	巨摩共立病院
上條 真澄	三生会病院
喜多英里	上野原市立病院
小山 尚美	山梨県立大学
藤原 恵	訪問看護ステーションやすらぎ
中川百合子	介護老人福祉施設トリアス
都丸 直美	都留市立介護老人保健施設「つる」
依田 知美	在宅支援センター甲州ケア・ホーム
坂本 真紀	医療法人社団高原会
幡野 清美	介護老人保健施設サンビューふじかわ

推薦委員会

渡邊あゆみ	山梨県立中央病院
保坂 理恵	中北保健福祉事務所
飯塚 美和	山梨県立北病院
佐野 里美	甲州市立勝沼病院
白坂 理恵	峡南医療センター富士川病院
堀内 英子	山梨赤十字病院

選挙管理委員会

宮久保朱実	山梨県立中央病院
齊藤由美子	山梨県感染症対策グループ
押領司さおり	山梨県立北病院
小野村貴子	一宮温泉病院
渡辺千恵美	個人
澤海 麻美	山梨赤十字病院

令和4年度の 職能委員会 活動抱負

長引くコロナに対峙する中においても、それぞれの専門性を発揮して活動する各職能の取り組みを紹介します。



* 保健師 * 住民と、多職種と、仲間とつながる 職能委員会 ~さらなる連携強化に向けて~

保健師職能委員長 鈴木 一美



令和4年度保健師交流集会は、「県民の命と暮らしを守るための保健師間の連携推進に、個人・組織が果たす役割」をテーマに、7月9日オンライン開催しました。佐藤悦子会長に講師を切望し、「県民は何を考えたか、県民のニーズを肌で感じることが極めて重要」という保健師活動の本質に触れる講義は、参加者の心に響き、明日からの元気をもらいました。人々をつなぎ、健康課題の解決に向けて地域を動かす保健師の役割を、保健師自身が認識し、言葉にして説明し、住民・多職種と

もに共生社会の実現に寄与していくこと、そのために、保健師同士が繋がる意義を確認できた交流集会となりました。

今年度の委員会活動目標は①地域包括ケアシステムの推進に向け保健師の専門性を高める②保健師活動の「見える化」を強化する③保健師の連携を強化しネットワークを推進するを掲げ、会員の声を聞き組織強化に向けて、委員皆で力を合わせ取り組んでいきます。今年度も職能委員会活動へのご支援ご協力をお願いします。

* 助産師 * コロナ禍であるからこそ助産師活動を推進しよう 職能委員会

助産師職能委員長 小泉 夫美子



令和4年度の助産師交流集会は、多くの方が参加できるようにWEB研修を開催しました。少子高齢化社会は、一般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響も受け、より複雑化し、母子や女性、その家族にも大きく影響をもたらしています。今回「産後ウェルビーイングセンターの現状と助産師に期待すること」を山梨大学医学部附属病院産後ウェルビーイングセンター長の石黒浩毅先生にご講演頂きました。産後うつの評価や支援、新型コロナウイルスの

影響について学び、今後の産後健診の在り方や支援について検討していきます。

助産師職能委員会の今年度の活動目標は、①安心・安全な妊娠・分娩・子育てができる環境を整えるために助産師が自立して活動できるように支援を行う。②「県民の健康な生活の実現に貢献する」ための事業の推進に取り組んでいきます。今後も助産師職能委員会活動にご支援、ご協力をお願いします。

* 看護師 * コロナ時代を生き抜くためには 職能委員会

看護師職能委員長 井上 勝美



令和4年度看護師交流集会では「働き続けられる職場づくりを目指して」～心理的安全性をもとにしたチームづくり～をテーマにHRDサポート代表の樋口しのお様を講師に迎え講演をして頂きました。今も続く新型コロナウイルスとの戦いの中、先の見えない医療現場の中で、看護職が生き生きと働き続けられるような環境づくりをしていくことは重要です。

今年度の活動として領域Ⅰでは、看護師自身元気になるように「コロナ禍ストレスがある人に明日から元気で活力が沸くように」として、落語の講座を1回目は企画し、2回目は「地域連携・他職種連携についてパネルディス

カッションでの企画を検討しています。

領域Ⅱでは新型コロナウイルス感染症の影響から昨年度より、出前研修からリモート研修へ変更したことで研修会への参加者が増加しました。今年度もリモート研修を活用し看護技術としては、「感染について」と「看取りについて」の研修を企画しています。また、業務改善に関する看護師のスキルアップを図り、新しい生活様式での看護職員間のネットワークの構築を目指します。

今年度も引き続き看護師職能委員会の活動にご理解、ご協力を宜しくお願い致します。



中北

地域の連携を深める 一年に!

中北地区支部長 市川 美生

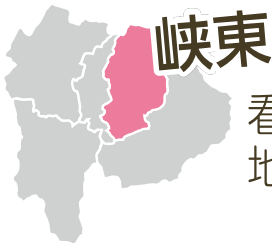


中北地区支部では、去る5月23日(月)に令和4年度の通常総会をWEB開催させていただきました。初めてのWEB開催ということで不手際もありましたが会員の皆様の協力のもと無事終了できたことを感謝いたします。記念講演は延期とさせていただきますが、開催日程が決定次第お知らせいたします。

さて、昨年度はCOVID-19対応を優先し、研修会開催等の活動を控えさせていただきました。今年度は、会場での研修を中心にハイブリッド研修も視野に入れながら、コロナ禍での看護体験を共有していける場を作っていきたいと思っております。また、長きにわたり感染症と向き合い続ける看護職の皆さんの心の健康を願っての研修も計画しています。そして地域の皆様との交流の機会を通じ看護の思想の普及ができるよう取り組んでいきます。皆様にお会いできることを楽しみにしております。



WEB開催での通常総会



峡東

看護の力が発揮できる 地区支部活動を目指して

峡東地区支部長 金井 奈穂子



峡東地区支部は、「病院・施設・地域の連携による地域包括ケアの推進」を活動目標のひとつに挙げ、地域の看護職域間や他職種との顔の見える関係づくりとして、医療と介護の連携の手引きの見直しや看護連携継続委員会と介護支援専門員協会の多職種連携委員会と共同で「継続看護(多職種連携)研修」を継続して取り組んでいます。また、それぞれの現場で活躍している皆様に対し、看護の質の向上や働き続けられる環境づくりに役立つ研修を計画していますので是非ご参加ください。

今年度こそ市民公開講座が開かれ、地域住民の健康な生活を守る活動に参加できることを期待しています。会員の皆様のもつ看護の力が発揮できるよう役員一同努力して参りますので、支部活動へのご支援・ご協力をお願い致します。



令和4年度 峡東地区支部定期総会

地区支部 取り組み

地区支部の総会が今年度もCOVID-19感染症対策の為、縮小して行われ活動がスタートしました。それぞれの地区に合わせた取り組みが実施されていく事と思っております。どうぞ、会員の皆様のご理解とご協力をお願い致します。



峡南

地域で働く看護職 他職種の連携 顔の見える関係 めざして

峡南地区支部長

峡南地区支部では、「地域で働く看護職の目指した顔の見える関係づくり」を目的に今年度の教育に関しては、昨年度好評だった仁先生による「ストレスコーピング」につなぐ。また地域住民向け研修(市民公開講座)するテーマを検討しており、地域の皆様が計画しています。いまだに続いている新型方法も検討していきたいと考えています。

今年度、メンバーの半数以上が交替し大変なこともあるとは思いますが、フレッシュなメンバーで峡南地区支部を盛り上げていきたいと思っております。会員の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。



部の み 報告



看護職と 連携を強化し、 関係づくりを



若林 みどり

の連携強化」と「他職種との連携強化
に活動をしています。

ったシニア産業カウンセラーの石黒
いてのトピックス研修を予定してい
座)では、「心のリフレッシュ」に関
笑顔で元気になれるような研修会を
コロナ感染症の状況をみながら開催



みんなで話そうー看護の出前授業



峡北

地域の支援者同士の 交流を連携の一助に

峡北地区支部長 角野 加世子



令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により、対面ではなくオンラインを活用した研修企画を運営してきました。「こんなときだからこそ」どのような形式でも集い、地域の仲間とつながることの大切さを痛感した1年でした。令和4年度は、5月19日地区支部総会を開催し、新たな役員8人を迎え、始動しました。フェスタ看護は昨年同様、峡北地区の7つの高校に看護の道リーフレットとキャンペーングッズを郵送で届け、看護の普及に努める一助としました。今年度の初回企画は、この2年間開催できなかった継続看護研修会の事例検討会を予定しています。疾病や障がいを負っても、住み慣れた地域で療養しながら、生活することにこだわり、関わった事例を提供して頂き、地域連携の在り方について深めていきたいと考えております。久し振りの対面研修となります。感染対策に留意し、実りある研修になるよう運営したいと思っております。



峡北地区支部役員会



富士・東部

看護職の連携強化と 地域住民の健康と 福祉の増進

富士・東部地区支部長 奥 立美



富士東部地区支部では、「看護職の連携強化と地域住民の健康と福祉の増進に寄与する。」ことを目標に地区支部活動を行っています。新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、役員のみでの定期総会となり新たな1年がスタートしました。今年度は「看護のケア向上研修」「リフレッシュ研修」「看護連携継続研修」を予定しています。さらに上野原市と連携し「地域の方に在宅医療の意義や必要性について理解を深める機会とする」を目的として市民公開講座も開催の予定です。

新型コロナ感染症拡大防止の為、ZOOMでの会議や研修会が行われてきました。コロナ禍3年目の今年度は、対面形式で会議や研修会が行われるよう感染状況を見据えながら行っていききたいと思います。これからも、会員の皆様の意見を吸い上げ活動していけるよう努めてまいります。皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。



富士・東部地区支部総会の様子

山梨県における「特定行為研修の現状と

指定研修機関からのメッセージ

山梨大学医学部附属病院における 看護師特定行為研修の取り組みと今後の展望

山梨大学医学部附属病院
特定行為研修担当 看護師長
三平まゆみ



当院は2020年に特定行為研修指定研修機関指定の認定(創傷管理関連、栄養水分管理に係る薬剤投与関連の2区分)を受け、翌年の2021年4月より1人の研修生で開講いたしました。特定行為区分の変更で14区分の追加と外科術後病棟管理領域のパッケージ研修で承認を得、2021年10月より2期生7人を外科術後病棟管理コース(12区分22行為)とICU/HCUコース(10区分24行為)を開始しております。2022年4月には、3期生として3人(外科術後病棟管理コース)が入講しており、1人は院外からの研修生も入講しています。

今年3月には無事に1期生が研修を終えることができました。しかし、特定行為は研修が終了して、すぐに自立

して実践できる行為ではなく、研修が終了してからの所属や配置先、活動方法が先行している施設によって様々な現状です。以前所属していた病棟配置の病院もあれば、医師と同じ診療科配属、一定のトレーニング期間を設けている病院もあります。いずれにせよ、安全管理、研修修了後の育成、労務管理を含めた支援体制が必須となります。当院でも特定行為研修を修了した看護師が、研修で学んだ特定行為を発揮できることはもちろん、診療の補助としてのみでなく、臨床判断と包括的なアセスメントで高度な臨床実践力を発揮できる体制づくりの構築を目指していきたいと思います。



区分：
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連の演習



区分：
栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連の演習



区分：
胸腔ドレーン管理関連の演習

実践者からのメッセージ

特定行為の実践でこれからの看護はどう変わる？

山梨厚生病院
糖尿病看護特定認定看護師
内藤 裕美



*特定行為研修受講のきっかけ

特定行為研修が制度化され2年経過後の2017年、救急当直を担当している夜間に1型糖尿病の患者から1本の電話がありました。「血糖値が高くてインスリン量を増やした方が良いのか、不安で電話しました。こんな時間に先生もいないですよね。でも、私のことをわかってくれる看護師さんで良かった」と言われました。こんな時、医師不在でも専門的知識がある看護師が患者に寄り添い「治療」と「生活」の側面から支援できる看護ができれば良いと考え、特定行為研修を受講したいという思いがより強くなりました。当時、県内では特定行為修了者は全国でもまだ少なく、看護局長から先駆者としてこれからの看護に活かしてほしいと言われ研修に行かせて頂きました。

*研修終了後の実践

糖尿病療養支援外来では、研修前は患者の生活状況の把握、指導が中心の看護支援でしたが研修後は患者自身が現

状の注射指示量をどのように考え、どうしたら良いかを患者自身に考えてもらう支援となりました。最近では患者から注射量の変更を相談したいと電話が入ることもあります。また、病棟患者のインスリン量の調整では、医師が不在時病状を判断した上で病棟看護師に注射量の変更を指示をする機会もあります。心がけていることは、どうして注射量を変更するのかアセスメントを看護師に伝達しています。このような積み重ねにより、病棟看護師からも「発熱が続いて血糖値が高めです」などの連絡を受けることもあります。

特定看護師として歩みをはじめ手探りの状態ですが、超高齢社会、地域包括ケアが推進される中患者、家族、訪問看護師などの問い合わせに対し医師の指示を待たずにインスリン調整を特定看護師がすることが当たり前の実践になる時代が来るかもしれません。そのためには、特定行為研修で患者を診る力、安全・安心に看護を提供する力は必須になると考えます。



カンファレンスの風景



媒体を使用し患者指導



スタッフ指導中

展望

「特定行為に係る看護師の研修制度」は、保健師助産師看護師法に位置付けられた研修制度で、2015年10月から開始されています。手順書により特定行為を行う場合は、本研修の受講が必要となります。研修を修了した看護師には、患者さんの状態を見極めタイムリーな対応をすることが期待されています。2022年3月現在 修了者総数4,832人 内山梨県修了者11人

看護師特定行為研修修了者に期待すること

山梨県立中央病院
副院長・看護局長
赤池ひさ子



当院は、2022年度より看護師特定行為研修指定研修機関として、「クリティカルケア」と「感染」の2コースを開設し、現在7人の看護師が働きながら研修を受講しています。医師の思考を理解しながら、目の前で起きている現象の根拠をより深く追求することの楽しさなど、充実した研修の様子が報告されています。

急性期の時期に行われる医療・看護の内容は、患者の回復とQOLの改善の程度に大きく影響するといわれています。緊急・重症患者の生命を救うことができる専門性の高い看護師の育成、そして回復期・慢性期病床や暮らしの場に移行できる状態にまで回復を図り、患者を総合

的に捉え、質の高い医療・ケアを効率的に提供するためのマネジメントを行う専門性の高い看護師の育成は、地域医療の基幹病院である当院において必要な役割の一つだと考えています。山梨県内で特定行為研修を修了した看護師が活躍していくことは、看護の視点のみならず医学の視点からも、患者の疾患・症状を理解した質の高い看護ケアの提供を可能にするとともに、他の看護師のロールモデルとなることで、専門職として自立した看護師の育成に繋がっていくと考え、とても期待しています。



フィジカルイグザミネーション 打診演習
特定看護師からの直接指導



演習：
指導医から
直接
アドバイス



演習：
ロールプレイ
の振り返り

看護が好きな人ほど知ってほしい 「看護師特定行為研修修了者」という働き方

上野原市立病院
特定ケア看護師
志村はるか



わたしは、平成30年に「JADECOP NP・NDC研修センター」で看護師特定行為研修を受講しました。この研修機関では、「いつでも どこでも だれにでも」という理念のもと、特定行為を実施するだけでなく、「診る」と「看る」とで患者さんを全人的にとらえ、医療・看護を提供する看護師を育成しています。

現在は「特定ケア看護師」という呼称で、病棟ではなく看護部に所属し、組織横断的に活動しており、入院患者の発熱対応、電解質補正、末梢中心静脈カテーテル挿入などの特定行為を実施しています。

実際に活動していて感じることは、特定行為に関することはもちろんですが、それ以外の相談が多くあることです。スタッフの気付きが多くあるからこそ、病棟には

ちょっと困ったが溢れています。医師に報告すべきなのか悩んでいること、緊急性はないが早期に対応してほしいこと、ACPに関する内容などは様々ですが、患者さんにとって、スタッフにとってタイムリーな対応ができるよう心掛けています。

現在、山梨県の特定行為研修修了者名簿の登録者数は11人です。特定行為研修を受講することは、新たな看護の視点を見つけるきっかけになると思います。今まで培った看護の力+医学的知識を使うことで、患者さんへのケアや指導はよりの確でわかりやすいものになります。看護がより楽しくなる研修だと思うので、ぜひ多くの方に興味を持っていただきたいです。



Eコーは
PICC挿入
以外にも
使います



医科歯科連携ミーティング風景「最期まで口から食べられるまち上野原」を目指しています



配布しているリーフレットと勉強会ポスター



安全・安心のもと、 心の通う看護の実践

医療法人 回生堂病院
看護部

当院は富士・東部地区の都留市に位置する精神科専門病院で、桂川の清流を背に南西には霊峰富士を望む自然豊かな環境にあります。県指定の精神科輪番制救急病院として外来診療、入院医療から訪問看護まで地域に密着した医療・看護を提供しています。また、平成28年より認知症疾患医療センターとして地域の中で認知症の方やその家族に適切な専門医療を提供する役割を担っています。

表題にもある看護部理念のもと、外来では患者様が安心して通院できるように常に寄り添い、コミュニケーションを大事にしています。更に、地域でその人らしい生活が送れるように、多職種や地域支援者との連携を図りチームで患者様を支えています。

入院患者様にはアットホームな雰囲気を中心掛け、訴えを傾聴し、退院先を見据えた看護展開が出来るように心がけています。また、認知症看護認定看護師を中心に学習に取り組み、個々の患者様に必要な援助が出来るように日々の研鑽に努めています。

まもなく新病棟での療養が始まります。緑に囲まれた自然豊かな環境の中で、穏やかに寄り添っていきたいと思います。



私たちに今できることは何か？ 地域医療の在り方を考え 前進しています。

富士温泉病院
看護部長 三浦 美貴

当院は、この三年間ずっと新型コロナウイルスとの闘いでした。恐怖と不安と疲労の毎日でしたが、いくつもの波を皆で乗り越えてきました。

以前は股関節リハビリが中心的な病院でしたが、新型コロナウイルスにより、病院の在り方、入院生活支援の姿が随分変容しました。しかし、やる気のある若いスタッフが増え、面会制限中の患者さんに今まで以上に、明るく若いエネルギーを送ってくれています。

新しい知識を取り入れ、地域の皆さんのかかりつけ医として、私たちに今何が出来るのか、常に考え話し合っています。自宅での介護者の負担軽減の為レスパイト入院にも力を入れています。これからも患者さんを中心に家族と同じ目線に立ち、優しさ、手を抜かない事、アセスメント力を高める事、学ぶ姿勢を持ち続け、ワンチームとして笑顔溢れる病院にしていきたいと思っています。

いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護 プロフェッショナルとして学び続けよう

SERIES
キャリアアップ
への
耳寄り情報



No.2

担当/山梨県看護協会

看護職は生涯を通して働き続けられる専門職です。免許取得後も時代の変化に対応するために学習して、能力の開発や維持することが求められます。そのためには、生涯教育として、看護基礎教育に積みあげられる学習の機会があります。生涯教育の範囲や場等を知り、自身のキャリアデザインを描く参考にしてください。

【生涯教育の範囲】①新人教育 ②ジェネラリストを育成する教育 ③スペシャリストを育成する教育 ④管理者を育成する教育 ⑤教育者・研究者を育成する教育

【いろいろな学びのニーズに応える場】

●「業務に関連する看護技術を向上させたい」：施設内教育、日本看護協会及び山梨県看護協会の研修など ●「現在実践している看護領域について専門性を深めたい」：大学院、認定看護師教育課程、特定行為研修など ●「留学したい」「国際活動をしたい」：公的機関、NPO、JICAなど国際関連機関の研修 ●「研究に興味がある」：大学院 ●「仕事から離れていたがもう一度看護職として働くために学びたい」：ナースセンターや各医療機関等で実施している再就業(復職)支援研修など

研修は、知識や技術の学びだけでなく、仲間との出会い、刺激の場でもあります。



生活ペースに合わせた職場環境の下、やりがいを抱いて不安なく仕事を再出発した三枝絢子さんです。



キャンプ飯

「支え、支えられ」 訪問看護ステーションふじ 三枝 絢子

只今11歳(思春期)、9歳(ギャングエイジ)になる娘2人の母にさせてもらい、賑やか?な日々を送っています。出産を機に看護職から離れましたが、「自分のペースで看護に復帰しない?」と言葉をかけてもらい、復帰しました。病院経験のみの私にとって、在宅看護は未知であり、不安もありましたが、興味の方が強く、生活ペースに合わせて仕事ができる職場環境が魅力で訪問看護の世界に飛び込みました。小さい子を抱えていると予期せぬ発熱はつきもので、急遽お休みをお願いする事も度々、幼稚園や小学校に上がると、行事が続くこともありますが、「大丈夫だよ!」等、温かい言葉で背中を押してくれる職場環境には本当に感謝しかありません。看護内容で悩む事もありますが、利用者さんの「ありがとう」の言葉や職場内で相談、励ましあいながらやりがいを持って仕事に従事しています。爺、婆、旦那さんの協力もあり今は生活ペースに合わせ勤務時間も拡大調整中です。

人は生きていくのに、さまざまな場面で支えられていると仕事と自身の状況から実感しています。その人らしく医療的視点をもちながら関わられる訪問看護。支え支えられ訪問看護師として従事していきたいです。

Topic & Information

科学的根拠に基づく子宮頸がん検診 ～20歳になったら2年に1度の検診を～

山梨県
福祉保健部
健康増進課
長澤 直紀



子宮がんは、本県における女性の死因分類でみると、年齢調整罹患率^{※1}で3番目、75歳未満年齢調整死亡率^{※2}で5番目に多いがんです。年代別の罹患数(上皮内がんを含む)は、他のがんと異なり20～40歳代の子育てや仕事に忙しい若い世代に多く、近年は30歳代がピークとなっています。

一方、本県の子宮頸がん検診受診率は、全国では上位ですが、若い世代の受診率は低迷しており、精密検査受診率^{※3}は67.8%で全国平均を下回っていることから、早期発見・治療の機会を逸している恐れがあります。

本県で2016～2019年に発見された子宮頸がん(上皮内がん含む)について発見経緯別に進行度^{※4}をみると、検診等で発見された場合は上皮内がん及び限局がんが93.5%を占めるのに対し、自覚症状では61.8%に減少します。また、限局で発見された場合の5年相対生存率^{※5}は98.5%ですが、遠隔転移では9.3%と大幅に減少することからも早期発見が重要であるといえます。

子宮頸がん検診は、死亡率の減少が科学的に認められていることから、定期的な受診をお勧めします。



県下を巡回する子宮頸がん検診車

※1 全国がん登録罹患数・率報告2019

※2 国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(人口動態統計)

※3 令和元年度地域保健・健康増進事業報告(平成30年度分)

※4 全国がん登録山梨県研究利用目的のデータから抽出分析

※5 全国がん罹患モニタリング集計2009-2011年生存率報告

令和4年度 理事会報告

以下について承認されました。

第1回 令和4年4月12日(火)

協議事項

1. 令和4年度通常総会の運営について
2. 令和5年度日本看護協会代議員・予備代議員の推薦について
3. 令和4年度看護大会及び看護大会祝賀会について

第2回 令和4年5月17日(火)

協議事項

1. 令和3年度事業報告について
2. 令和5年度日本看護協会通常総会代議員・予備代議員について
3. 令和4年度通常総会会員への招集及び通知について
4. 令和4年度常任委員会・特別委員会・認定看護管理者教育運営委員会の委員の選任について

第3回 令和4年6月1日(水)

協議事項

1. 令和4年度山梨県看護協会通常総会運営・担当役割等について
2. 令和4年度第4回理事会について

3. 令和3年度決算報告書について
4. 令和3年度決算確定に伴う令和4年度資金収支予算及び収支予算の補正について

第4回 令和4年6月17日(金)

協議事項

1. 副会長・専務理事・常任理事の選定について
2. 会長・専務理事代行の優先順位について
3. 業務執行理事の業務分担について
4. 令和5年度総会日程について
5. 令和4年度総会決議事項等の会員への周知について

第5回 令和4年8月9日(火)

協議事項

1. 各イベントへの出展及び協力について
2. 令和5年度県当初予算に対する要望事項について
3. 令和4年度補正予算について



山梨県看護協会 INFORMATION

■ 令和5年度 山梨県看護協会通常総会 令和5年6月23日(金)に決定しました。

※時間及び内容については、新型コロナウイルス感染症の情勢をみながら検討していきます。

■【日本看護協会委託事業】新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業

- ① 新型コロナウイルス感染症対応看護職員等人材調整事業
- ② 新型コロナウイルス感染症対応潜在看護職研修事業

研修内容：新型コロナウイルス感染症の基礎知識、感染対策、県外医療機関に勤務した看護師の体験談
対 象：県内在住の潜在看護職者 開催月：9月頃

受講料：無料 ●詳細は <https://www.yna.or.jp/nursing/7386/> をご覧ください。

- ③ 新型コロナウイルス感染症対応看護職員離職防止相談事業

相談内容：新型コロナウイルス感染症に関連した働き方・処遇に関する悩み、仕事の継続に関する不安等
対 象：県内に就業中の看護職者 相談料：無料 ●詳細は <https://www.yna.or.jp/2022-17/> をご覧ください。

問合せ先：新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業担当 TEL 080-2150-7199

■『健やか山梨21』推進部会員として看護協会も加わっています。

今年度の山梨県全体の目標は

- バランスの良い食事 ●野菜を1日350g以上摂取 ●減塩
- 食べ過ぎない ●定期的な運動 ●休養の確保 ●ストレスの解消 ●そして年1回は健康診断で健康状態を確認

山梨県の看護職のみなさん

『良い看護の実践は、健康な心身から』

メタボリックシンドローム及び予備軍にならないために ◎健診を必ず受けましょう

◎生活習慣を見直しましょう ◎運動習慣始めましょう

【表紙スナップ】

甲府城南病院

医療法人慈光会甲府城南病院では、「おたがい様」を合言葉にWLBを大切にしています。一人ひとりが自分のライフスタイルや看護職の成長のプロセスに合わせて働けることを支えます。



お気に入りの一枚

ほっと！
いやされて！

つぶらな腫で首を傾げたり、口を開けたりしている姿はとっても可愛くて、ずーっと眺めていられます。とっても癒されます。



投稿者：望月和夏奈（市立甲府病院 内科病棟）
イブアナ 夫婦：しゅかちゃん・ひゅうが君(45cm) 子ども：ごんべ・ぎんじ

※このコーナーでは、会員の皆様から「お気に入りの一枚」を募集しています。ペットに限らずご提供よろしくお願ひします。
送信先：senm@yna.or.jp 広報担当

編集 後記

先日ネパール出身の家族の家に行く機会がありました。「マサラチャイ」（チャイティー）をご馳走してくれました。ほのかにスパイシーでエキジチックな味と香りに心から癒されました。ネパールでは各家庭で香辛料の量や種類を変えて楽しんでいるそうです。日本に来て5年のその方は、流暢な日本語で私に作り方を教えてくれました。香辛料は何でもいいそうです。自分にあったチャイティーを探してみたいかがですか。

